

[プログラム]

13:30-13:40 趣旨説明

13:40-14:20 **上杉繁** 早稲田大学

障害・特性を有する相手との「間」へ向かうためのヒューマンインタフェースの検討

14:20-15:00 **笹井一人** 茨城大学

脱コミュニケーションとしての2.5人称的憑依について

15:00-15:40 **柴田崇** 北海学園大学

ヒューマン—AI関係の理解に向けて——ナラティブによる類比の効果

15:40-16:00 休憩

16:00-16:40 **郡司ペギオ幸夫** 早稲田大学

縁起による外部の召喚:磁性流体計算のモデルへ

16:40-17:20 **中村恭子** 京都芸術大学

窟としての日常

17:20-18:00 総合ディスカッション

2026.13<sup>Sat</sup>

ヒューマンインタフェース学会

# HIA アクロバチコ

分からなさへの  
ヒューマン  
インタフェース  
ヒューマンインタフェースを  
創造体験を促す装置として構想し  
新たな転回を指向するための  
理論構築の場として  
本専門研究委員会を  
二〇二六年より開始しました。  
本ワークショップでは  
事前に決定できない対象との関係や  
因果的な関係を越えた  
H I の設計・デザインのための  
考え方やアプローチについて  
話題提供者、参加者とともに  
議論を展開したいと思います。

【参加費】 無料

【事前参加申込制】

6月11日(木)までに現地参加かオンライン参加を下記メール宛にお知らせください。

土曜日の入校においては大学へ事前申請が必要のため、氏名・所属の連絡をお願いいたします。

【問い合わせ先】

SIG-HIA 委員長 上杉 (早稲田大学)  
hi-sig-hia@list.waseda.jp

※ オンライン参加者には開始前に Zoom のリンクをお知らせします。

※ ワークショップ終了後、本専門研究委員会のミーティングを実施します。懇親会も兼ねておりますので参加希望の方は合わせてご連絡ください (こちらは6/6まで)。

【会場】※オンライン併用

早稲田大学西早稲田キャンパス52号館5階501室

<https://www.waseda.jp/top/access/nishiwaseda-campus>

【主催】

ヒューマンインタフェース学会HIAアクロバチコ専門研究委員会(SIG-HIA)

Human Interface Society